

一般質問通告書

多可町議会議長 河崎 一殿

議員 清水 俊博



平成26年6月4日	
受	午前
領	午後
11時55分	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 「空き家問題解消」への工程と具体的計画を問う。	町長
<p>最近全国は勿論、本町でも長期間にわたり利用されていない「空き家」が増加し、今後更なる少子化、高齢化が進み、より一層その増加が懸念され一段と深刻な状況が予測されます。</p> <p>① 資源として利活用する②危険物と認定し撤去する等々、その対応は区々であります。特に適正な管理が行われていない②「放置空き家」は草木の繁茂や建築材の飛散又、不審者の侵入や放火のおそれ等々、周辺の住民、生活環境に大きな不安や迷惑を与え又、事件、事故の未然防止上からも早期対応が必要と考えます。以下伺います。</p> <p>1) 資源としての利活用①空き家バンクの現状は</p> <p>2) 放置空き家の実態は (危険度ランク別)</p> <p>3) 危険物除去への対処・対応等 (権利&安全の確保)</p> <p>町としての具体の策は如何にお考えですか</p>	
2. 人口減少防止へ具体的な数値目標が必要な時期では (「896」、「523」への認識並びに具体の対応策を問う)	町長
<p>5月8日人口減少と大都市への集中が続けば25年後の2040に全国市町村の約半数にあたる896自治体で20～39才の女性が半数以下になり、523自治体では人口が1万人未満に落ち込み「消滅危機自治体」への確率が非常に高いとの衝撃的内容の提示がありました。本町も該当その受け止め方は各自治体により区々であります。本町においては最優先課題と認識し、ありとあらゆる具体の行動を起こすべきと考えます。町長の解消への決意を以下お伺い致します。</p> <p>・全町あげての具体的取組策並びにその効果は。</p> <p>・本町における具体的目標 (数値) は何をお考えかお示し下さい。</p>	

☆ 一般質問の通告期限は6月9日 (月) 午後0時00分までです。

質問要旨はできるだけ詳細にお願いいたします。